

平成 20 年 4 月



国内で豚コレラウイルスの抗体陽性豚を確認！



～許可無くワクチンを使用した疑いあり～



豚コレラについては、国内での清浄性の確認などを踏まえ、平成 18 年 4 月には、全都道府県で、全面的にワクチン接種を中止しました。



その後、豚コレラの発生もなく平成 19 年 4 月には国際獣疫事務局（OIE）の規定により、我が国は豚コレラ清浄国となっています。



このように、本病の清浄性の維持について、国内関係者が努力している状況下で、今般、都道府県知事の許可なく豚コレラワクチンの使用が疑われる事案が確認されました。

抗体陽性が確認された農場は、茨城県、千葉県、栃木県及び福島県に所在する、同一系列の 18 農場です（調査は継続中）。
（4月16日付け農林水産省プレスリリースより 別紙参照）



我が国の豚コレラの清浄性の維持のため、今後もワクチンを使用しない防疫対策にご理解とご協力をお願いします。

併せて、日頃から豚たちの健康観察の徹底をお願いするとともに、異常な症状などを確認した場合には、直ちに家畜保健衛生所までご連絡ください。